新型コロナウイルス感染症患者(変異株)の発生について

(11月14日 15時現在)

呉市において発生した新型コロナウイルス感染症の患者について、広島県立総合技術研究所保健環境センター等でゲノム解析を実施したところ、現在、主流となっているオミクロン株の一種で、別系統の「XBB系統」について呉市内で1例目が確認されました。令和4年7月13日に公表した「BA.5」確認以降、56件の検査を実施し確認されたものです。

【患者等概要】

年齢等	居住地	発症	症状	県外・海外往来等
60歳代	呉市	令和4年10月上旬	軽症	あり

【市民の皆様へ】

- 個人の基本的な感染予防策は、変異株であっても基本的な感染予防策が有効です。具体的には、3密 (密集・密接・密閉)の回避や換気に加えて、マスクの適切な着用、手洗いなどが有効です。また、 本人の意に反してマスクの着脱を無理強いすることがないようお願いいたします。
- 〇 呉市内においても、ワクチン接種後の感染例が確認されています。ワクチン接種後も、引き続き、適切な感染症対策を行ってください。
- 呉市のワクチン接種についての最新情報を、呉市ホームページでお知らせしていますので、ご確認く ださい。